

多摩大学学園祭・ファッションショー
テーマ) オンライン学園祭世界の民族衣装
ファッションシ

1. はじめに

2020 年度同様 2021 年度の学園祭の 11 月
オンライン開催が決まった。

彩藤ゼミは地域素材を利用した デジタルコ
ンテンツを作り、

その結果を地域に還元 することで、社会に
活力を与える」ことをゼミ理念 として掲げ
ており、

ゼミではグループごと分かれて企画実現の
ために注力した。ここでは「オンライン学園
祭で

『世界の民族衣装ファッションショー』イベ
ントを実施して発表する

2. 素材づくり

私たちのゼミのリーダー (?) が cluster
というソフトで多摩大学をバーチャ

ル空間で再現してくれた。その中にファッ
ションショーのエリアも作ってくれ、壁をくぐ
ると歩く速度がゆっくりになり、ランウェイ
しやすいようになるなど工夫を施してくれ
た。世界の民族衣装ファッションショーをつ
くるためにどこの国のファッションを作る
かをまず決めること、

それを決めるときも複雑な服をやってみた
らソフトウェアにできないことがあってそ
れも考えなければならなかった。

3. 衣装作成用ソフトウェアの選択

ファッションを作るため Marvelous designer
と言うソフトウェアを検討した。高機能だが、無料ダウンロードできなくてあきらめて
他のソフトウェアを探すことにした。そこで
見つけたのが、Vroid Studio と言うソフトウェアである。

Vroid で作ったものを blender ソフトウェアに
修正して、アバターとして使える形にした。

最後に来たものを「cluster(<https://cluster.mu>)」上に組み立てることにした。

4. 実際のイベントの様子

オンライン多摩大学学園祭で民族衣装ファッションショーを15分ずつ4回実施した。リハーサルの際の写真を紹介する。



